

西陵高校新聞

発行 長崎県立西陵高等学校
新聞部

部員

[3年生]
陣野斗哉・山下柚乃
甲斐怜奈・木下兆太

[1年生]
池湖子・森崎帆花
荒島 暁・中山璃子
上村心椰・柿川七海

勝敗を超えた成長と感動

各競技で輝いた団結の力

創立40周年 記念体育祭 集団競技



黄ブロックが青ブロックとの接戦を制し、ゴール

団旗リレー

最後まで続いた白熱の展開

黄色ブロックが制す

団旗リレーは、スタートからゴールまで白熱の展開が続いた。どのブロックも自分たちの色の旗を大きく揺らしながら全力で走り、会場は大きな声援と拍手に包まれた。観客も大いに沸いた。最後まで熱気が途切れなかった。その結果、見事に黄色ブロックが優勝を果たした。団旗リレーに出場した黄色ブロックの黒木

(木下)

綱引き

赤 全勝優勝

仲間への感謝あふれ

綱引きは、赤ブロックが黄ブロック、青ブロックの両方と対戦し、優勝を果した。赤ブロックの本田大芽さん(316)は、「最初は勝てるか不安だったが、チームのみんなが想像以上に力強く頑張った。青ブロックにも勝つてうれしかった」と笑顔を見せ、「優勝できたのは、全員が力を合わせて最後まで頑張ったことと、河島蒼良さん(313)の存在が大きかった」と、仲間への感謝を語った。(木下)

部活対抗リレー

男子は陸上部 女子はカヌー部優勝



陸上部のゴールの瞬間



カヌー部のゴールの瞬間

陸上部男子の中尾隆さん(316)は、「陸上部を代表して走ることに、とても緊張しましたが、他のメンバーが頑張ってくれたおかげで、1位を取ることができました。みんなの応援のおかげでもあるので、とても感謝しています」と熱く語った。

コラム

青春の一日 憧れの第一ボタン

体育祭は入学直後に実施された行事であり、当初はクラス内で話しかけられず、誰か話しかけてくれる人がいないと、とても寂しいと感じる。しかし、体育祭当日は、みんなが笑顔で話しかけてくれる。それは、体育祭という行事が、みんなを一つに繋ぐ力があるからかもしれない。

体育祭は、入学直後に実施された行事であり、当初はクラス内で話しかけられず、誰か話しかけてくれる人がいないと、とても寂しいと感じる。しかし、体育祭当日は、みんなが笑顔で話しかけてくれる。それは、体育祭という行事が、みんなを一つに繋ぐ力があるからかもしれない。



声を出して息を合わせる赤ブロックのみなさん



声をかけあいながら頑張る31のみなさん

みんなでジャンプ 3年1組優勝 連続100回超 本番で発揮された団結力

3年生の6クラスが連続で跳んだ回数競争。今年度からは、今年度から8の字形で一斉跳びから8の字形で跳ぶ。3年1組は、連続100回超を達成し、優勝を果たした。これは、団結力が発揮された結果である。

3年生の6クラスが連続で跳んだ回数競争。今年度からは、今年度から8の字形で一斉跳びから8の字形で跳ぶ。3年1組は、連続100回超を達成し、優勝を果たした。これは、団結力が発揮された結果である。



喜びを爆発させる1ノ瀬さん

プロック対抗リレー

赤ブロック圧巻の追い上げ 魂の走りで逆転勝利

赤ブロックアンカーの1ノ瀬来夢さん(313)は、「レース序盤は中位につけるも、中盤には思わぬ追い上げがあり、最終的には赤ブロックが逆転勝利を収めた。魂の走りで逆転勝利を収めた。魂の走りで逆転勝利を収めた。」

(陣野)